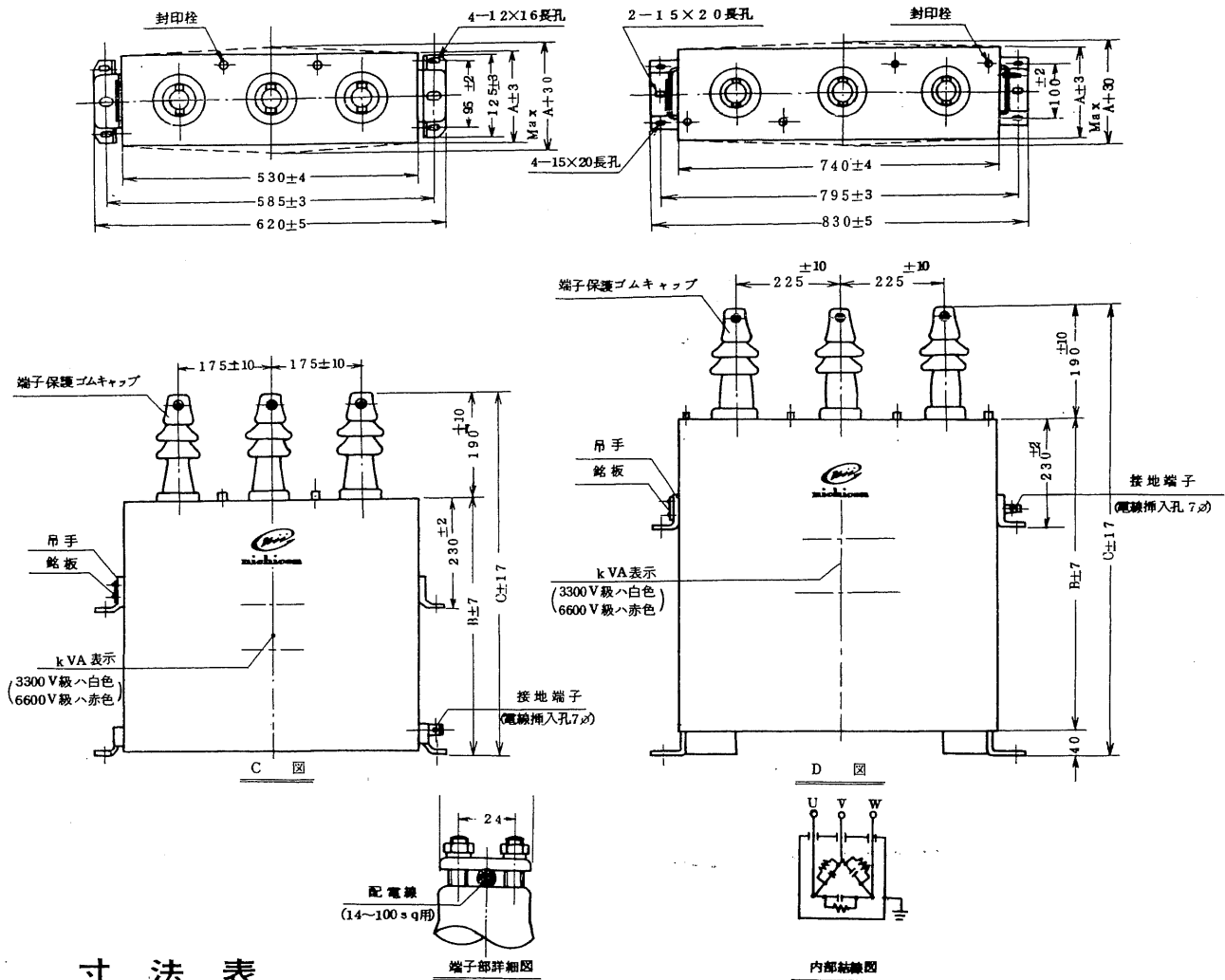


寸法図(150~250kVA)



寸法表

3300V及び6600V 3相 50Hz 放電抵抗内蔵形

容量 (kVA)	形式番号		電流 (A)		寸法 (mm)			重量 (kg)	油量 (ℓ)	図
	3300V	6600V	3300V	6600V	A	B	C			
150	NEF-35150R	NEF-65150R	26.2	13.1	160	695	885	93	32	C
200	NEF-35200R	NEF-65200R	35.0	17.5	150	900	1130	155	63	D
250	NEF-35250R	NEF-65250R	43.7	21.9	170	"	"	175	67	"

3300V及び6600V 3相 60Hz 放電抵抗内蔵形

容量 (kVA)	形式番号		電流 (A)		寸法 (mm)			重量 (kg)	油量 (ℓ)	図
	3300V	6600V	3300V	6600V	A	B	C			
150	NEF-36150R	NEF-66150R	26.2	13.1	135	695	885	78	27	C
200	NEF-36200R	NEF-66200R	35.0	17.5	150	690	920	120	46	D
250	NEF-36250R	NEF-66250R	43.7	21.9	"	900	1130	155	63	"

注) 1. 本コンデンサを2台以上併置使用される場合は、クーリングを良くするため、コンデンサ側壁面の間隔を、150~200kVAは80mm以上、250kVAは90mm以上離して下さい。

尚、キュービクル等にご使用の場合、外箱は密閉せず、夏期最高温度時に於いてもコンデンサケース温度が、65℃以下(1日の平均60℃以下)になるよう、ご考慮お願い致します。

2. スイッチについてはコンデンサ用しゃ断器をご使用下さい。

3. ケースは常温で片側約10~15mm膨らむように製作しております。ご使用中では更に温度上昇により片側約7mm膨らみますが、この膨らみは電源を切ってコンデンサの温度が下がると元通りに復します。

尚、膨張の目安として最大片側で約20~25mm位になります。従って、ご使用中の点検時はこの程度の膨らみは異常ありませんが片側約30mm以上の膨らみは、スイッチを切って点検して下さい。